

橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度 経度	35° 25′ 44.14″ 137° 09′ 03.29″	橋梁ID
藤之木2号橋 (フリガナ)フジノキ2ゴウハシ	町道四十八-杉ヶ崎線(2級)	可児郡御嵩町井尻字藤之木地内				35.42893,137.15091
管理者名	定期点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
御嵩町	2024.10.3	普通河川	有	一般道	その他	-


部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)				定期点検者			
定期点検時に記録				応急措置後に記録			
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容	応急措置及び 判定実施年月日
上部構造	主桁						
	横桁						
	床版	Ⅰ					
下部構造		Ⅲ	ひびわれ	写真1(A2橋台:下部構造02)			
支承部		Ⅰ					
その他		Ⅰ					

道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)	
定期点検時に記録	
(判定区分)	(所見等)
Ⅲ	A2橋台に幅4.0mmのひびわれが新たに見られる。早期の措置が必要である。

全景写真(起点側、終点側を記載すること)		
架設年次	橋長	幅員
不明	6.0m	6.0m
橋梁形式		
(RC)中実床版橋 重力式橋台		
■管理橋梁ID 15105 ■前回点検 2020 ■第三者被害予防措置の有無 無	<div>橋面写真</div> <div>側面写真</div> <div>桁下写真</div> <div>A1</div> <div>A2</div>	

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)
○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造()【判定区分: 】	下部構造【判定区分: Ⅲ】
	写真1 
支承部【判定区分: 】	その他【判定区分: 】
	(A2橋台: 下部構造02)